



11月号 花とみどりの相談所ニュース

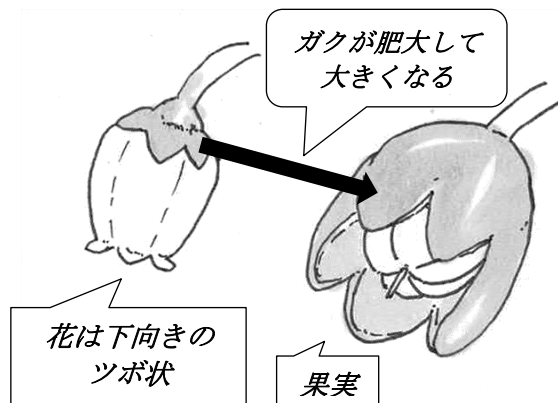
【 チェッカーベリーは湿布薬の香り 】

秋から冬になると赤い実をつける植物が樹々を彩ります。セイヨウヒイラギやナンテン、ピラカンサなどいろいろありますが大きくなる樹が多く、冬の寄せ植えにできる大きさの植物が少なかったのですが、近年はチェッカーベリーのポットが入手しやすくなって、寄せ植えに一役買ってくれています。チェッカーベリーはツツジ科の常緑小低木でヒメコウジともゴータリアとも呼ばれています。背丈は20cmぐらいと低く、地下茎を横に伸ばして細い茎を出して1.5~2.5cmほどの楕円形で厚みのある葉を互生します。7月~9月に下向きのアセビのような白いツボ状の花をつけます。果実は直径1~1.5cmほどで、秋から冬に赤く色づきます。この赤い果実の外側はガクが肥大したもので多汁質になっています。タネはこの内側にある5室に分かれた子房の中にあります。

面白いことに葉や実をつぶすと湿布薬のにおいがします。葉を水蒸気蒸留すると精油が取れます。湿布薬の香りの成分はサルチル酸メチルでウィンターグリーンと呼ばれ、エスキモーやネイティブアメリカンの人々が薬用に使用していたようです。精油（ウィンターグリーン）は日本でも販売されていますが、薬効性と毒性が高いことから一般的ではありませんので扱いには注意してください。実は赤くて美味しそうですが口にしないようにしましょう。

ただし鉢物を手に入れた時は、1度は葉や実をつぶしてみてください。かわいい見た目に反して湿布薬の香りがして驚かされます。秋になると葉が紅葉してきて美しくなります。耐寒性があり1年中外で育てられますが、夏の西日を嫌います。風通しの良い午前中に日光が当たるところが向いています。ツツジ科で根が傷みやすく水切れに弱いので、水はけの良い酸性の用土に植えて多肥にならないよう育てましょう。

（文・イラスト:奥井里実相談員）



11月の花とみどりの講習会

【ポインセチアを使った寄せ植え】

日時：11月4日(土) 10時～12時
内容：ポインセチアを使って寄せ植えを作ります
場所：花とみどりの相談所
講師：同所相談員 奥井里実
定員：24人
費用：1,200円
申込：10月28日(土) 9時15分～ 電話可



【クリスマスリースを作ろう】

日時：11月15日(水) ①10時～12時 ②13時～15時
場所：花とみどりの相談所
講師：豊中緑化リーダー会
定員：各24人
費用：700円
申込：11月1日(水) 9時15分～11月10日(金) 16時まで
来所・電話可・抽選

クリスマスリース
は抽選です



【春まで楽しむ秋植え球根の寄せ植え】

日時：11月18日(土) 10時～12時
場所：花とみどりの相談所
講師：同所相談員 濱田夕子
定員：各24人
費用：1,200円
申込：11月11日(土) 9時15分～ 電話可



～リース展～

日時：11月15日(水)～12月9日(土)
10時～17時(最終日は16時まで)
内容：豊中緑化リーダー会会員の作品展示
場所：花とみどりの相談所

～第44回農業祭～

日時：11月25日(土)
10時～15時
内容：花苗等の配布、
寄せ植え体験など
場所：豊島公園多目的広場



注：寄せ植え体験は相談所にて

花とみどりの相談

相談時間は、火曜日・木曜日(週2回)
13時～16時30分
お電話によるご相談も行っています。
《11月の休所日》
毎週の日曜・月曜日と3日(金)・23日(木)です。

花とみどりの相談所相談所南門の開放

普段閉鎖している南門(ヤシの木通りに面した入口)を火曜日と木曜日の10時～16時に開放します。
期間は令和5年10月31日から11月30日までです。りんごや柿、ゆずなどが実をつけていますのでぜひお越しください。

豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曽根南町1丁目4番1号(豊島公園内) 阪急宝塚線 曽根駅南 徒歩5分

TEL 06-6863-8439 FAX 06-6863-3638